

## 令和 2 年度 病床機能再編支援事業について

### 許可病床数

(床)

	H30		R1	R2.5～
		稼働病床		
一般	174	157	174	135
包括	52	52	52	45
回りハ	55	49	55	45
感染	4	4	4	4
休床	54	-	54	0
合計	339	262	339	229

※病床機能報告より

大田区域の病床数については、島根県地域医療構想において検討され、大田市立病院の病床削減については整合性が認められる。また、平成 29 年 3 月及び 7 月の地域医療構想調整会議で圏域の合意を図っている。令和 2 年 5 月に新病院使用開始にあわせ病床を削減した。

大田市立病院の今回の病床削減について、厚生労働省が今年度創設した病床機能再編支援事業の補助対象となり得るため、今後申請予定としている。

### 【参考】

◇補助事業内容（厚生労働省配布資料より抜粋）

- ・中長期的な人口減少・高齢化の進行を見据えつつ、今般の新型コロナウイルス感染症への対応により顕在化した地域医療の課題への対応を含め、地域の実情に応じた質の高い効率的な医療提供体制を構築する必要がある。
- ・こうした中、地域医療構想の実現を図る観点から、地域医療構想調整会議等の合意を踏まえて行う自主的な病床削減や病院の統合による病床廃止に取り組む際の財政支援を実施する。【補助スキーム：定額補助（国 10 / 10）】

◇申請メニュー

### 「病床削減」に伴う財政支援

病床を削減した病院等（統合により廃止する場合も含む）に対し、削減病床 1 床あたり病床稼働率に応じた額を交付する。

※病床削減後の許可病床数が、H30 年度の稼働病床数の 10%以上削減された場合に補助対象となる。

※当院で補助対象となるのは一般病床の削減分のみ。（H30：157 床 → R2：135 床）